

苫小牧市長 岩倉博文 様

観光振興に関する要望書

一般社団法人 苫小牧観光協会

## 平成30年度観光振興に関する要望について

苫小牧市におかれましては、各種公共施設や観光インフラの整備、本市の包括的な観光振興の在り方を示す観光振興ビジョンの策定と具体的な事業の推進に多大なるご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

本協会は、平成3年7月に社団法人として設立以降、苫小牧市との協働のもと、会員一丸となり苫小牧の観光振興に努めて参りました。

観光事業の推進は、交流人口の拡大及び地域の活性化、経済・文化の振興に繋がり、市民生活の向上に寄与するものと捉えており、観光事業の抱える重要課題への具体的な取り組みは、本市の発展に大きな役割を担うものと鑑み「平成30年度観光振興に関する要望書」を提出させていただきます。

これらの要望につきましては、本協会としても運営基盤の充実とあわせ、事業の拡充と発展に向け努めて参りますが、苫小牧市におかれましても各視点から、より一層のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年2月1日

苫小牧市長 岩倉博文様

一般社団法人 苫小牧観光協会  
会長 福原次郎

# 平成30年度観光振興に関する要望

## 1 苫小牧版統合型リゾートの誘致

統合型リゾート導入に係る法整備が進む中、本市においても苫小牧統合型リゾート推進協議会が設立され、本市の優位性を活かした基本構想の策定に向け協議が進められているところです。

本市における通年滞在型観光の確立や雇用の拡大、民間による投資の誘引が長期にわたり見込まれることから、誘致活動の推進についてご尽力を賜りますようお願いいたします。

## 2 苫小牧市観光振興ビジョンに基づいた事業の推進

昨年策定された観光振興ビジョンのもと、本協会も誘客促進に向けた諸事業を苫小牧市と共に実施しているところですが、継続と連動が重要であると認識しております。

また、2020年には民族共生象徴空間の完成や東京五輪の開催に加え、苫小牧中央ICの新設、緑跨線橋の架替えが予定されており、本市への流入動態に大きく影響することが予想されます。

つきましては、観光インフラの整備や誘客事業の更なる取り組みについて、本協会及び関係機関と協働のもと推進して頂きますよう要望いたします。

## 3 ふるさと納税返礼品送付事業の強化と送付業務の受託

平成26年度より、ふるさと納税をしてくれた方に対し、お礼の品を送付しているところですが、本協会は返礼品の選定と送付業務を担っております。

本市特産品と本協会会員事業者のPRに有効であると共に、本協会の財務基盤安定化にも繋がることから、本事業のPR強化並びに送付業務継続について要望いたします。

## 4 観光事業の推進体制の強化

本協会は平成3年7月に社団法人として認可を受け、その役割を担い、各種事業を展開して参りましたが運営状況は依然脆弱です。本市観光振興の一助を担うべく、事業の拡充と発展に向けて鋭意努力しておりますので、より一層のご理解とご支援をお願いいたします。

- (1) (一社)苫小牧観光協会の運営に対し、人的・財政的支援の継続
- (2) 行政施策における観光事業の計画と協会事業の連携
- (3) 観光事業に関する各種補助事業及び助成事業等の情報提供と、それら事業申請・実施にむけた協力と支援